

データ活用力向上研修

地方創生カレッジ in 山陰まんなか 「小泉八雲とセツ」の世界観を楽しむターゲットを探せ

中海・宍道湖・大山圏域には、2025年秋からはじまるNHK連続テレビ小説「ばけげん」のモデルである「小泉セツ」縁の地域で、豊富な観光資源・スポットがあります。放映をフックに圏域へのさらなる来訪や周遊を即し、圏域全体の活性化につなげていくには、客観的なデータに基づいて観光戦略や事業等を計画することが有効です

本研修では、データ分析と、文化・歴史等を活かした観光の専門家を講師として招き、観光統計や人流データから来訪者の特性を読み解き、観光施設等磨き上げへの助言を受けます。データ分析とブラッシュアップ双方から、モデルコース及びコンテンツ等を創り、次年度以降の圏域内の観光振興策に活用していきます

日程

第1回 13:30-17:00

第2回 13:30-17:00

2024/12/19(木)

2025/1/23(木)

場所

くにびきメッセ 1F小ホール

島根県 松江市学園南1丁目2-1



無料Wi-Fi完備

対象

中海・宍道湖・大山圏域の観光協会、行政、観光を中心とした事業者・団体に所属する方、鳥取県・島根県にお住まいでデータ活用と観光振興にご興味のある方50名程度 ※ご応募者多数の場合、抽選となります

形式

現地での対面形式

参加費
無料

申込

<https://forms.gle/WeoJe91E8uWozMRL7>

※パソコン持参推奨。なくても参加できます



講師



全 相 鎮

帝京平成大学 人文社会学部
観光経営学科専任講師

【専門分野】地域振興と観光、
観光計画、観光統計、観光行動論



マサボ イザベル

テレビジョン株式会社 代表取締役社長
ANTOR-JAPAN 駐日外国政府観光局
協議会事務局長

【略歴、実績等】世界各国政府主催の日本国内向けイベントや、番組のプロデュース、各種コンサルティング業務に加え、観光庁の「若者アウトバウンド促進委員会」の委員としても活動

ベルトラ株式会社

国内海外14000以上のオプションツアー（アクティビティ）を予約できる現地ツアー専門の予約サイト「VELTRA(ベルトラ)」を運営。日本の魅力を再発見できる体験型アクティビティが充実している。「日本の国立公園・国定公園」の特設サイトを公開。同社の販売実績や顧客動向等を元に、地域資源の掘り起こしやブラッシュアップ、商品化に向けた助言、マーケティング支援などを行っている



竹内 睦

株式会社ミキ・ツーリスト
訪日・地域振興事業部（地域づくり支援事業）

【略歴、実績等】1991年ミキツーリストに入社、ヨーロッパのアウトバウンドセールスとして旅行会社BtoB営業を行い、ドイツの在外支店での手配責任者、香港でのアウトバウンド営業責任者を経て2018年より全国各地で訪日旅行プロモーションと誘客事業、観光コンテンツ造成支援に携わる

事前学習

01

地方創生カレッジ eラーニング講座の受講

201:【冬のDigi田甲子園事例から紐解くデジタル利活用による地方創生導入編(全分野)】

<https://chihousei-college.jp/e-learning/basic/introduction/201.html>

地方創生カレッジの受講には登録(無料)が必要です



事前学習

02

地方創生カレッジ ビデオライブラリー「観光データ分析と計画策定1~4」

<https://chihousei-college.jp/talk/shimizu.html>



事前学習

03

「小泉八雲とセツ」の世界を体験できるモデルコース及びコンテンツ案

第1回

2024年12月19日(木) 講師:全 相鎮

観光統計や人流データから、周遊傾向や来訪者の特性を抽出します
データをもとに、「小泉八雲とセツ」の世界にマッチするコンセプト、ターゲット、スポット等を検討、
モデルコース及びコンテンツ案を作成します

第1回研修前に事前課題01~03に取り組んでいただきます

13:30 オリエンテーション

講義&個人ワーク

●各種統計データや旅行者の移動データから、地域の現状や旅行者の周遊傾向をつかみ、モデルコース及びコンテンツ案を見直します

1. パソコンを使ったり、資料をみながら、データの読み取り方を学び、分析シートで整理します

2. データをもとに事前課題を見直します

15:30 グループワーク・発表

各自、見直した結果をグループ内で発表

意見交換を行って1案を作成、全体で発表します(自地域、圏域全体)

第2回

2025年1月23日(木) ファシリテーター:竹内 睦

文化・歴史等の観光専門家による観光施設や資源等への所見を元に、全体で意見交換を行って地域資源を再整理し、再度、全員でモデルコース及びコンテンツ案を検討します

ゲスト講師を招き、次年度の取組や受け入れ側の意識醸成などの参考とします

13:30 オリエンテーション

視察報告・
全体意見交換

●文化・歴史等の観光専門家、データ分析専門家、各々の意見を突合しながら、モデルコース及びコンテンツ案を見直します

1. 専門家から観光施設等のブラッシュアップや注目すべき観光魅等について報告を受けます

2. データ分析も含め意見交換 最後に総まとめします

16:00 講義

連続テレビ小説をいかした取組について(高知県観光政策課)

17:00 総括

中海・穴道湖・大山圏域観光局からのまとめ

※各プログラムの内容は、予告なく変更する可能性がありますのでご了承ください

※事業の一環として、講義内容や受講の様子を動画収録・編集し、eラーニング講座化する場合がございます。予めご了承ください

「地方創生カレッジ」事業は、地方創生の本格的な事業展開に必要な人材を育成・確保するため、実践的な知識をeラーニング講座で提供するほか必要に応じて実地研修も効果的に取り入れることで知識やスキルを習得できるようにする取組です
本事業は、内閣府の地方創生支援事業(補助事業)で、令和6年度は公益財団法人日本生産性本部を補助事業者として採択、実施しています

個人情報の取扱いについて

公益財団法人 日本生産性本部では、皆様の個人情報を以下のように取り扱います。下記の内容をご確認いただき、同意の上、本プログラムにお申込みいただきますようお願い申し上げます。なお、同意いただけない場合は、適切なサービスを受けられない場合がございます。同意いただいた後でも個別に不同意の表明をすることが可能です。

1. 利用目的:①『地方創生カレッジin山陰まんなか』の実施に関わる資料等の作成、プログラム開催当日や講演者・事務局打ち合わせでの利用。②当本部が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内、および顧客分析・市場調査のための利用。①②以外の目的で個人情報を利用する場合、ご本人に個別に理由を説明し、同意を得た上で行うものといたします。2. 法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に提供することはありません。但し、本プログラムを担当する講演者等に、名簿等を確認いただく場合があります。3. 本プログラムの運営にあたり、業務の一部を外部に委託する場合があります。委託先に対しては、参加者へのサービスに必要な個人情報だけを委託します。(公財)日本生産性本部の選定基準に基づき委託先を選定し、契約により個人情報の保護を徹底するとともに、委託先に対して適切な管理・監督を行います。4. 本プログラムでは撮影を行う場合があります。得られた情報や撮影した画像は、本部の広報宣伝活動に使用することがあります。5. 個人情報について、ご本人による開示請求・訂正・削除・利用停が可能で。以下までご連絡ください。【連絡先】地方創生カレッジ事務局(TEL03-3511-4013)6. 個人情報保護管理者:(公財)日本生産性本部総務部長

いつでも学べる、リアルに活かせる。



地方創生
カレッジ